

第 155 回幹事会議事要旨

日 時 平成 24 年 7 月 27 日 (金) 13:30～17:30

場 所 日本学術会議 5 - C (1) (2) 会議室

出席者 (会長) 大西 隆

(副会長) 武市 正人、小林 良彰、春日 文子

(第一部) 佐藤 学、大沢 真理、丸井 浩

(第二部) 山本 正幸、生源寺 眞一、須田 年生、長野 哲雄

(第三部) 家 泰弘、荒川 泰彦、巽 和行、土井 美和子

(事務局長) 齋藤 敦

(事務局次長) 飯島 信也

(課長等) 清水 誠、上平 春樹、中澤 貴生、石原 祐志、佐藤 正一

審議事項等

- 1 前回議事要旨の確認が行われた。
- 2 前回の幹事会以降の諸報告事項について確認が行われた。
- 3 以下の公開審議が行われた。
 - (1) 東日本大震災復興支援委員会における分科会委員（福島復興支援分科会及びエネルギー供給問題検討分科会）が決定された。
 - (2) 分野別委員会運営要綱の一部改正（親委員会の追加及び窓口委員会の変更 1 分科会、新規設置 1 分科会、2 小委員会）及び委員（2 委員会、7 分科会、3 小委員会）が決定された。
 なお、1 小委員会については新規設置及び委員の決定が取り下げとなった。
 - 親委員会の追加及び窓口委員会の変更
 - ・農学委員会・食料科学委員会合同 PSA 分科会
 - 新規設置
 - ・総合工学委員会・電気電子工学委員会合同 IMEKO 分科会計測連合シンポジウム企画運営小委員会
 - ・総合工学委員会サービス学分科会
 - ・土木工学・建築学委員会 IRDR 分科会政策検討小委員会
 - (3) 国際委員会運営要綱の一部改正（備考の変更 1 分科会）が決定された。
 - 備考の変更
 - ・PSA 分科会
 - (4) 高レベル放射性廃棄物の処分に関する検討委員会運設置要綱の一部改正（委員会の設置期限の延長）が決定された。
 - (5) 大学教育の分野別質保証推進委員会設置要綱の一部改正（新規設置 1 分科会）が決定された。
 - 新規設置
 - ・土木工学・建築学分野の参照基準検討分科会
 - (6) 提言案「ヒト生命情報統合研究の拠点構築-国民の健康の礎となる大規模コホート研究-」（第二部ゲノムコホート研究体制検討分科会）について、浅島

誠委員長から説明があり、審議の結果、所要の修文について第二部が責任を持つことを条件に承認された。

- (7) 「日本学術会議の意思の表出における取扱要領」の一部改正が原案を一部修正した上で決定された。
- (8) 平成 24 年度代表派遣について、実施計画の一部変更及び実施計画に基づく 10-12 月期の会議派遣者が決定された。
- (9) The Kavli Prize Week2012 へ会員を派遣することが承認された。
- (10) 第 6 回ネパール国家科学技術会議へ会員を派遣することが承認された。
- (11) 第 24 回科学計画・評価委員会 (CSPR) 出席のために会員を派遣することが承認された。
- (12) 持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議 2012 を開催することが承認された。
- (13) 14 件のシンポジウム、3 件の学術フォーラムの開催、また 2 件の国際会議、7 件の国内会議の後援が承認された。
- (14) その他事項として、今後の幹事会の日程及び第 163 回総会の日程が確認された。また、小林副会長より、東日本大震災復興支援委員会による提言のインパクトとして、公益認定等委員会から出された文書についての報告があった。

4 以下の非公開審議が行われた。

- (1) 東日本大震災復興支援委員会における分科会委員 (特任連携会員) が決定された。
- (2) 分野別委員会における分科会委員 (特任連携会員) 及び小委員会委員が決定された。なお、1 小委員会については委員の決定が取り下げとなった。
- (3) 高レベル放射性廃棄物の処分に関する検討委員会における分科会委員 (特任連携会員) の任期の延長が決定された。
- (4) 大学教育の分野別質保証推進委員会における分科会委員 (特任連携会員) が決定された。
- (5) 平成 24 年度代表派遣 10-12 月期の会議派遣者に関連し、国際業務に参画するための特任連携会員が決定された。

議事次第

(公開審議)

I 前回議事要旨確認

II 諸報告

III 審議事項

- | | | | |
|---|---------|------|--|
| 1 | 委員会関係 | 提案1 | 東日本大震災復興支援委員会
(1)分科会委員の決定 |
| | | 提案2 | 分野別委員会
(1)運営要綱の一部改正
(2)分科会等委員の決定 |
| | | 提案3 | 国際委員会
(1)運営要綱の一部改正 |
| | | 提案4 | 高レベル放射性廃棄物の処分に関する検討委員会
(1)設置要綱の一部改正 |
| | | 提案5 | 大学教育の分野別質保証推進委員会
(1)運営要綱の一部改正
(2)分科会委員の決定 |
| 2 | 提言等関係 | 提案6 | 提言「ヒト生命情報統合研究の拠点構築-国民の健康の礎となる大規模コホート研究-」について日本学術会議会則第2条第3号の「提言」として取り扱うこと |
| 3 | 規則関係 | 提案7 | 「日本学術会議の意思の表出における取扱要領」(平成18年6月22日日本学術会議第18回幹事会決定)の一部を改正すること |
| 4 | 国際関係 | 提案8 | 平成24年度代表派遣について、実施計画の一部変更及び実施計画に基づく10-12月期の会議派遣者を決定すること |
| | | 提案9 | The Kavli Prize Week2012へ会員を派遣すること |
| | | 提案10 | 第6回ネパール国家科学技術会議へ会員を派遣すること |
| | | 提案11 | 第24回科学計画・評価委員会(CSPR)出席のために会員を派遣すること |
| | | 提案12 | 持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2012を開催すること |
| 5 | シンポジウム等 | 提案13 | 公開シンポジウム「震災からの再生—社会学と計画学との対話/復興に向けて、何をどう考えるべきなのか」 |
| | | 提案14 | 市民公開講座「さーもん・かふえ2012」 |
| | | 提案15 | 公開シンポジウム「自然史標本-人類共通の財産-」 |
| | | 提案16 | 日本学術会議北海道地区会議主催講演会「食の安全とレギュラトリーサイエンス」 |
| | | 提案17 | シンポジウム「いま改めて二つの大震災から学ぶ-阪神淡路大震災・東日本大震災と地理学・変動地形学-」 |
| | | 提案18 | 公開シンポジウム「東日本大震災からの農林水産業と地域社会の復興」 |
| | | 提案19 | 歴史教育シンポジウム「現代への視点と世界史像の再構築」 |
| | | 提案20 | 公開シンポジウム「福島原発事故による放射線被ばく-今後の対策と健康管理」 |
| | | 提案21 | 第1回材料工学委員会シンポジウム「温故知新」 |
| | | 提案22 | 公開シンポジウム「福島原発事故により放射能汚染と森林・木材」 |
| | | 提案23 | 「情報学による未来社会のデザインシンポジウム(第一回)」 |
| | | 提案24 | 日本学術会議主催学術フォーラム「ICTを生かした社会デザインと人材育成」 |
| | | 提案25 | 日本学術会議主催学術フォーラム「東日本大災害がもたらした食糧問題」 |
| | | 提案26 | 日本学術会議主催学術フォーラム「巨大災害から生命と国土を護る」 |
| | | 提案27 | シンポジウム「第3回国際北極研究シンポジウム」Third International Symposium on the Arctic Research (ISAR-3) |
| | | 提案28 | 第62回理論応用力学講演会 |
| | | 提案29 | 「『若手研究者問題』と『情報系』～日本学術会議若手アカデミー委員会企画パネル討論～」 |
| 6 | 後援 | 提案30 | 国際会議の後援をすること |
| | | 提案31 | 国内会議の後援をすること |
| 7 | その他 | 提案32 | 「日本学術会議の活動状況等に関する年次報告(平成23年10月～平成24年9月)」の作成について決定すること |

IV その他

V 非公開審議事項

1 委員会関係

提案33 東日本大震災復興支援委員会
(1)分科会委員（特任連携会員）の決定

提案34 分野別委員会
(1)分科会委員（特任連携会員）の決定
(2)小委員会委員の決定

提案35 高レベル放射性廃棄物の処分に関する検討委員会
(1)所属している特任連携会員の任期の延長

提案36 大学教育の分野別質保証推進委員会
(1)分科会委員（特任連携会員）の決定

2 国際関係

提案37 平成24年度代表派遣10-12月期の会議派遣者に関連し、国際業務に参画するための特任連携会員を決定すること

VI その他

第156回幹事会議事要旨

日 時 平成24年8月7日（火）

（会則第26条による幹事会における議決方法の特例により、メール審議を行った）

公開審議内容

1 シンポジウム等

提案1 日本学術会議主催学術フォーラム「原発事故調査で明らかになったことー学術の役割と課題ー」

提案1について原案のとおり承認された。